

## アクサ生命、 「2013年アジア太平洋ディサビリティマターズアワード」 従業員部門賞を受賞

アクサ生命保険株式会社(本社:東京都港区、代表執行役社長兼 CEO:ジャン=ルイ・ローラン・ジョシ)は、スプリングボードコンサルティング社(本社:米国)が主催する「2013年アジア太平洋ディサビリティマターズアワード」\*において従業員部門賞を受賞しました。

スプリングボードコンサルティング社は、障害者の雇用推進、就労支援を国際的に展開するコンサルティング会社です。障害者の雇用、障害のある消費者へのサービスなどに取り組み、実績を挙げている企業・団体を、2007年より表彰しています。同アワードは、米国、ヨーロッパ、アジア太平洋の地域ごとに実施されており、今回アクサ生命は、アジア太平洋地域において、保険会社としては、初めての受賞企業となりました。なお、アクサ生命のほか、今年は、ドイツ銀行グループ(インド法人)、ゴールドマンサックス(インド法人)、ファーストリテイリングが、同賞を受賞しています。

アクサ生命は、2009年以来、障害者雇用にとどまらず、社員一人ひとりが能力を発揮することができる「ダイバーシティ&インクルージョン」への取り組みを全社的に推進してきました。現在、当社では本社25部署、46営業拠点(2013年10月現在)に、聴覚、視覚、身体、精神、発達障害など、様々な障害のある社員が在籍しており、それぞれの社員がその強みを発揮し、働いています。今回の受賞は、中でも当社の聴覚障害者の雇用と活躍の場を提供する幅広い施策が評価されたものです。

受賞に際し、9月19日にインドのバンガロールで授賞式が開催され、受賞企業の代表が各社の取り組みを発表しました。アクサ生命からはカルチャー&ダイバーシティ推進室の小山恵美子が参加し、多様性(ダイバーシティ)に富んだ社員に公平な機会を提供することが、当社のビジネスにとって差別化の原動力となるという「ダイバーシティ&インクルージョン」の基本理念の下、様々な部門で活躍し能力を発揮している障害者の様子を伝えました。



<授賞式の様子:カルチャー&  
ダイバーシティ推進室 小山恵美子  
(向かって左から3番目)>

\*「2013年アジア太平洋ディサビリティマターズアワード」の受賞企業は全11社。従業員部門賞の他、働きやすい職場環境の整備が評価される職場部門賞で5社、障害のある消費者へのサービスの提供を評価される消費者部門賞で2社が受賞しました。

### アクサ生命について

アクサ生命は AXA のメンバーカンパニーとして 1994 年に設立されました。AXA が世界で培ってきた知識と経験を活かし、200 万の個人、2,200 の企業・団体のお客さまに、死亡保障や医療・がん保障、年金、資産形成などの幅広い商品を、多様な販売チャネルを通じてお届けしています。2012 年度には、2,466 億円の保険金や年金、給付金をお支払いしています

### AXA グループについて

AXA は世界 57 ヶ国で 16 万人の従業員を擁し、1 億 200 万人のお客さまにサービスを提供する、保険および資産運用分野の世界的なリーディングカンパニーです。国際会計基準に基づく 2012 年度通期の売上は 901 億ユーロ、アンダーライティング・アーニングス(基本利益)は 43 億ユーロ、2012 年 12 月 31 日時点における運用資産総額は 1 兆 1,160 億ユーロにのぼります。AXA はユーロネクスト・パリのコンパートメント A に上場しており、AXA の米国預託株式は OTC QX プラットフォームで取引され、ダウ・ジョーンズ・サステナビリティ・インデックス(DJSI)や FTSE4GOOD などの国際的な主要 SRI インデックスの構成銘柄として採用されています。また、国連環境計画・金融イニシアチブ(UNEP FI)による「持続可能な保険原則」および「責任投資原則」に署名しています。詳細は [www.axa.com](http://www.axa.com) をご参照ください。

～本件に関するお問い合わせは下記までお願いいたします～

アクサ生命保険株式会社 広報部  
電話:03-6737-7140 FAX:03-6737-5964  
<http://www.axa.co.jp/life>